

「水の有る風景」

子供の頃田舎で、広場といえば野球をした空き地の事であった。都会では、人工的な公園の事でしょうか。外国には スクエアとかスペイン広場・天安門広場とか有るようですが。

若葉台にも広場としてプレイロットとか小型のフィールドアスレチックとか、わかばの広場とかが有る。他の団地に比べればかなり沢山有る方だろう。その中で水の有る風景と言え、小学校・中学校には必ず水が流れる仕掛けが、西小の「天使の泉」みたいに有る。滝の広場から商店街を流れるせせらぎは、周りが水田だった頃の水路に沿って再現させたと言われている。しかし、管理組合の私有地内に有るのは、あけぼの集会室前だけだ



あけぼの集会室前

ろう。自慢していいのでは。残念な事に数年前の水不足の夏から噴水も流れも動いているのを見るのが無くなった。節水と経費節減にはいいのだろうが、動かさないと配管もポンプも腐食が激しくなるのではといらぬ心配もさせられる。

若葉台では開発計画で結構、自然との共生が考えられています。人が生きるのに必ずしも必要とは思われていませんが、実は森・川が重要なのです。大切に育てて下さい。